

大の
中
紙



和
十
三
十
四

~ 13
3667
10





名
大
の
新

十三編上

葛吉板

し
た
し
し
し

207

門 へ13
號 3667
巻 10

一

雪梅
芳譚
仙果鈔錄
豊國画圖

紅英堂持



庚戌親春堂本仙果

序文をうらむ
愚作を果して
贈のよきとあけし
本と緋と
知音者
縁語と
無益の贅言
由末付も用の記
実の趣向も尽果
をこれもの
沸たまる



麦

大養政八郎
盟友大須賀竹蓐を為す
破傷風の妙薬と
武州竹芝

圖

Handwritten Japanese text at the top of the page, likely serving as a title or introductory text for the scene below.

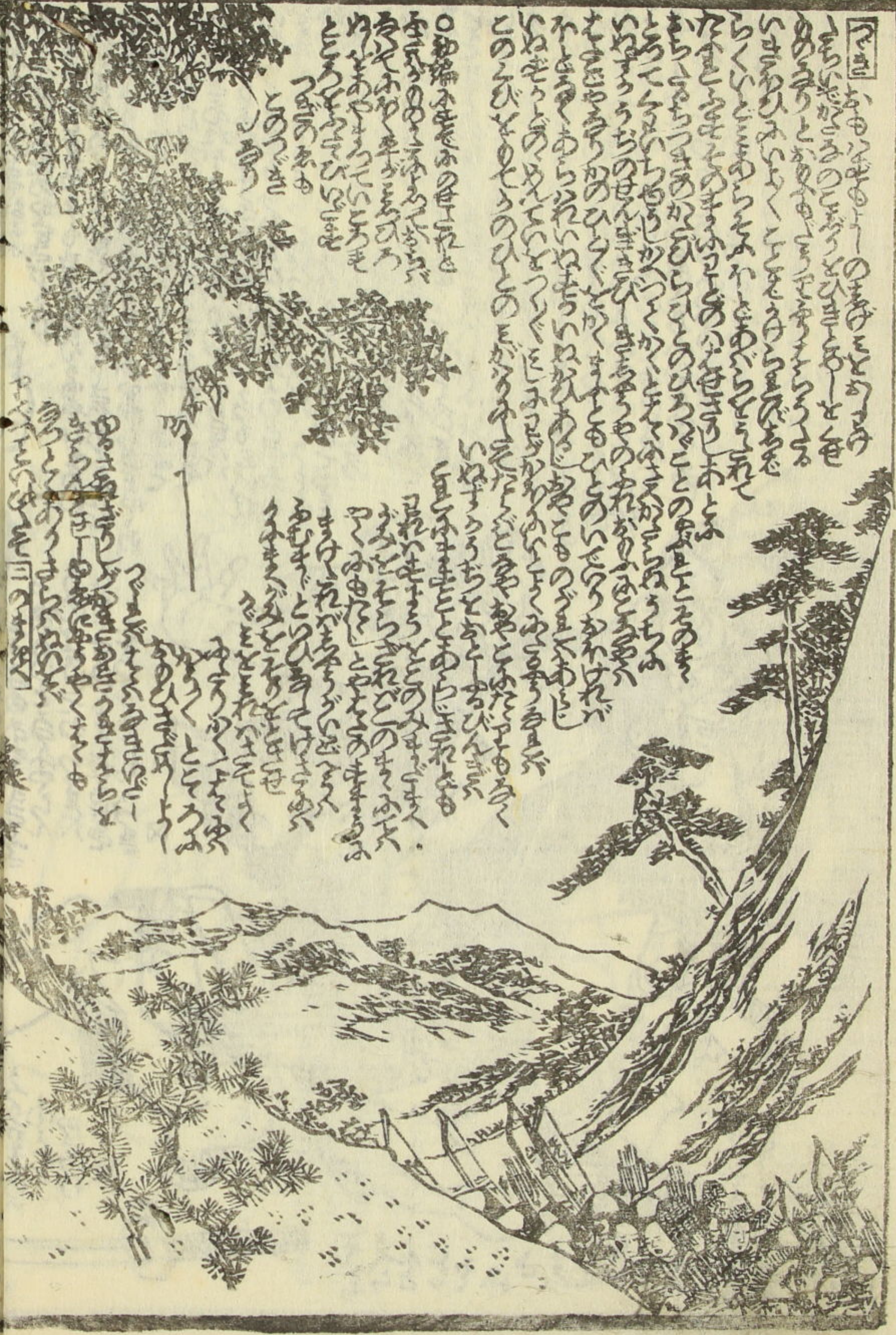


Handwritten Japanese text on the right side of the page, positioned above the woman's figure.



Handwritten Japanese text on the right side of the page, positioned below the woman's figure.

Handwritten Japanese text at the bottom of the page, likely a signature or a concluding note.



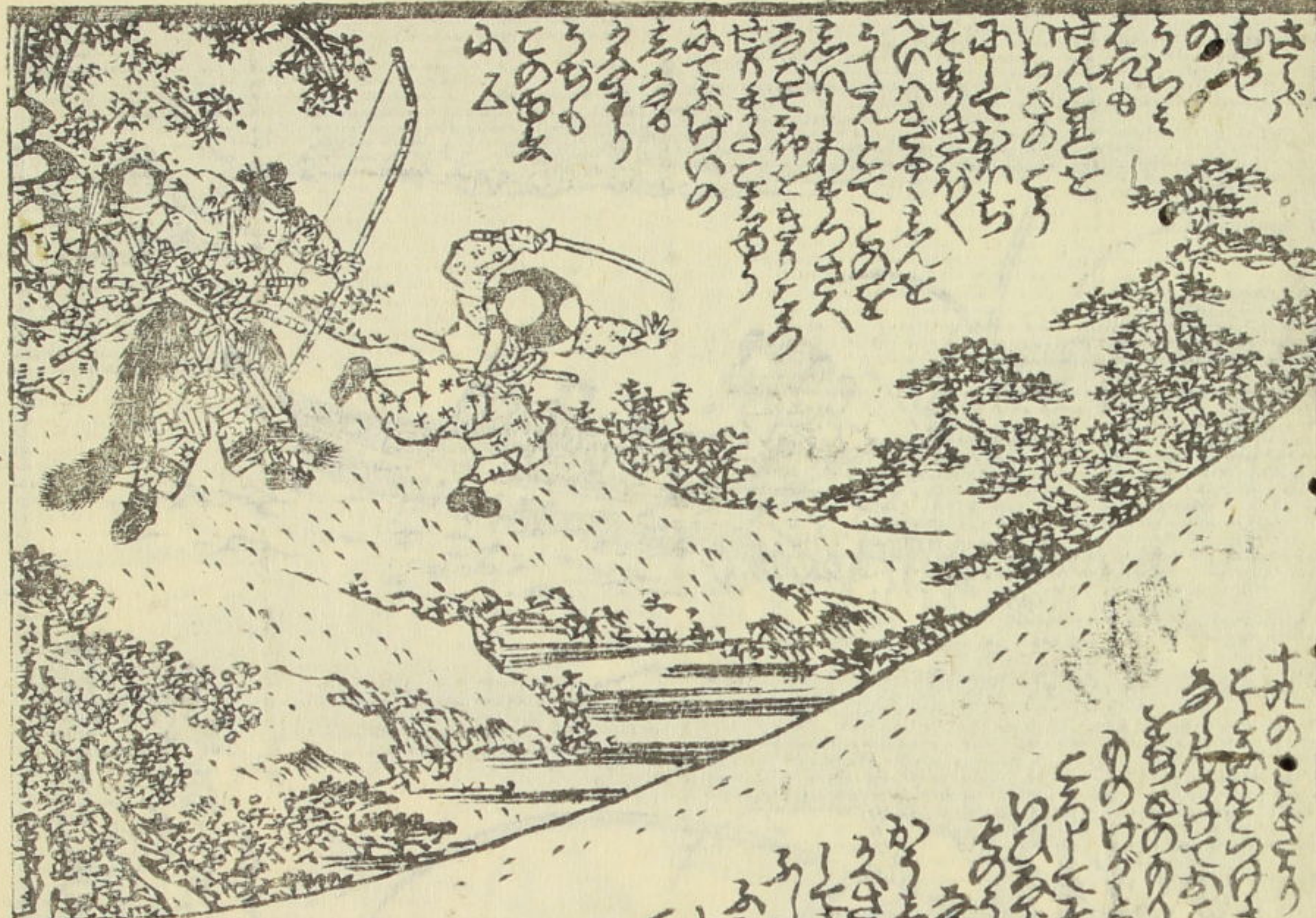
此の山は... 山は... 山は...
 此の山は... 山は... 山は...
 此の山は... 山は... 山は...
 此の山は... 山は... 山は...

此の山は... 山は... 山は...
 此の山は... 山は... 山は...
 此の山は... 山は... 山は...
 此の山は... 山は... 山は...



此の山は... 山は... 山は...
 此の山は... 山は... 山は...
 此の山は... 山は... 山は...
 此の山は... 山は... 山は...

此の山は... 山は... 山は...
 此の山は... 山は... 山は...
 此の山は... 山は... 山は...
 此の山は... 山は... 山は...



しほつたかた
はるかに
てがひを
うづめて
かたむけ
さすて
ついでに
さすて

このくさね
のつとめ
はしほつた
かたむけ
さすて
ついでに
さすて

このくさね
のつとめ
はしほつた
かたむけ
さすて
ついでに
さすて

△ **さすて**
かたむけ
さすて
ついでに
さすて



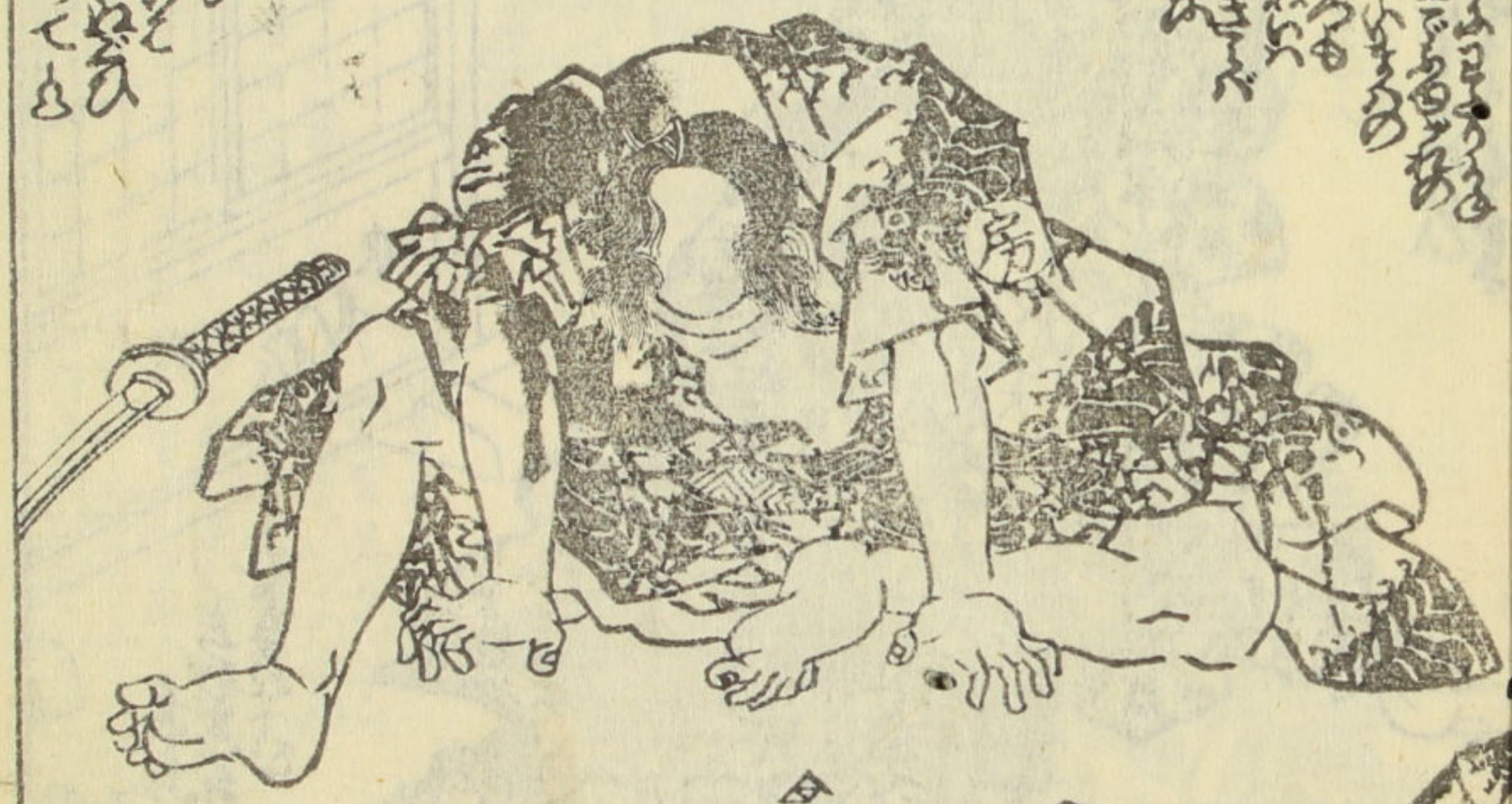
△ **さすて**
かたむけ
さすて
ついでに
さすて

Handwritten text in the upper right section of the right page, written in a cursive style.

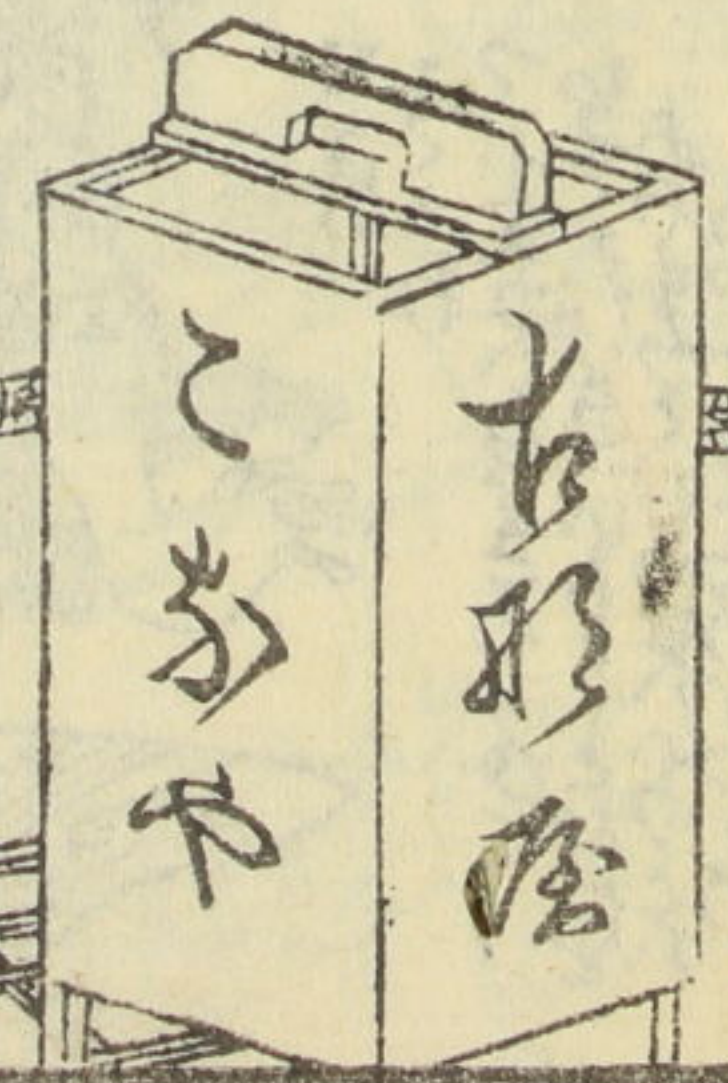


Handwritten text in the lower right section of the right page, including a signature 'おきく' and a date '天明七年'.

Handwritten text in the upper left section of the left page, written in a cursive style.



Handwritten text in the lower left section of the left page, including a signature 'おきく' and a date '天明七年'.





此の女は...
 立ち...
 手...
 持...
 籠...
 見...
 下...

此の女は...
 跪...
 手...
 持...
 物...
 見...
 下...

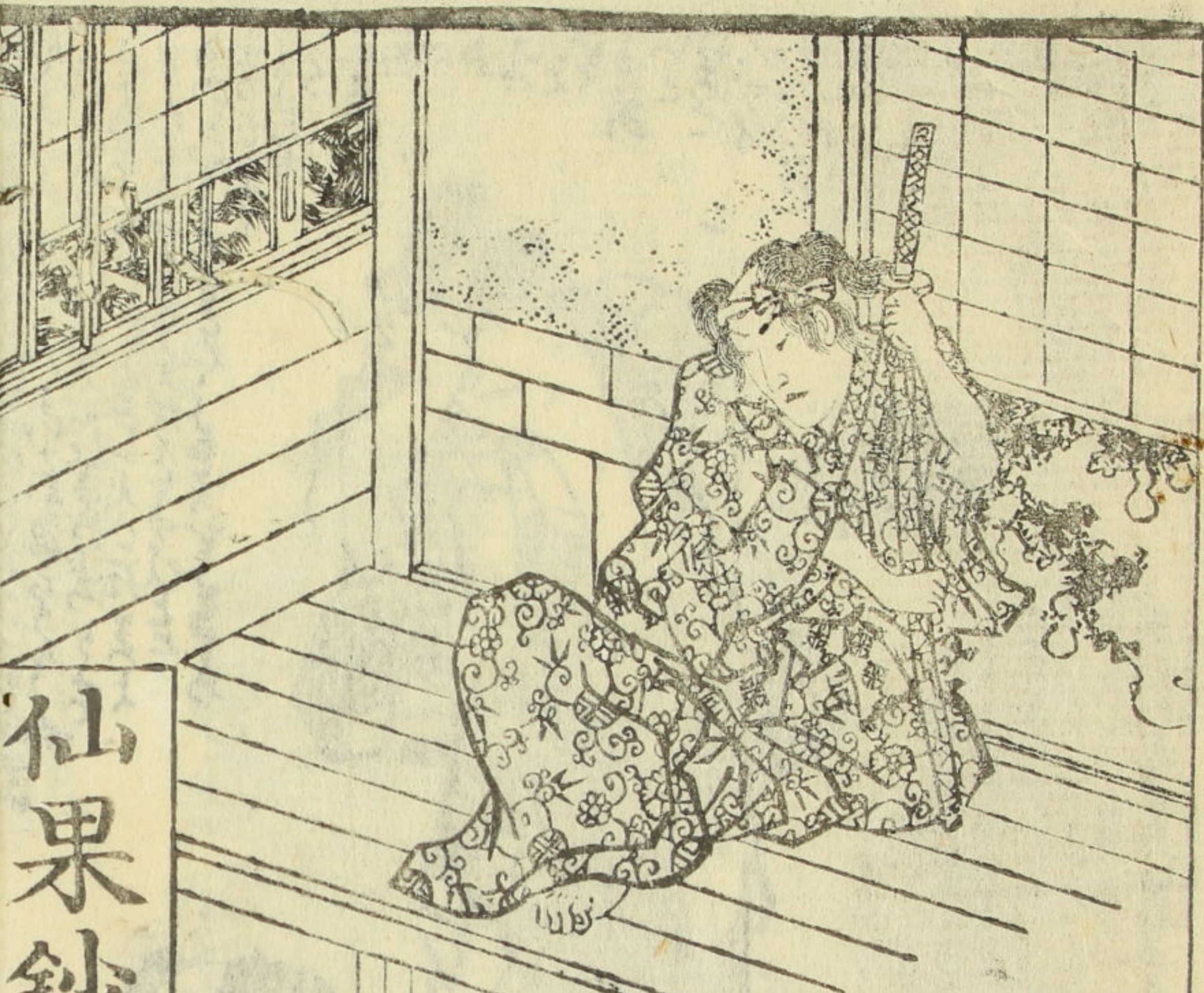
此の男は...
 倒...
 地...
 上...
 横...
 た...
 げ...
 て...

此の女は...
 膝...
 伏...
 地...
 上...
 正...
 直...
 に...

此の男は...
 死...
 せ...
 ぬ...
 け...
 ん...
 だ...
 ら...

此の女は...
 泣...
 き...
 出...
 ん...
 だ...
 ら...
 ぬ...

大正三年



仙果鈔録 豊國畫

此の書は、仙果の事、
其の書は、仙果の事、
其の書は、仙果の事、
其の書は、仙果の事、
其の書は、仙果の事、

本家 實母散

私方実母さん... 仙果の事、
向あかへ引くら... 仙果の事、

中橋 南傳馬町二丁目東側 千葉堂孝輔製

御免痛精湯 せんきのゆめ茶

御用藥所 信州上田東山堂製

おろりい 中橋南傳馬町二丁目 萬屋吉藏

無るい	一袋	御茶	白美茶	一包
おろりい	四十八銅	おろりい	白美茶	三六文
おろりい	一包	おろりい	白美茶	一包
おろりい	廿四文	おろりい	白美茶	一包

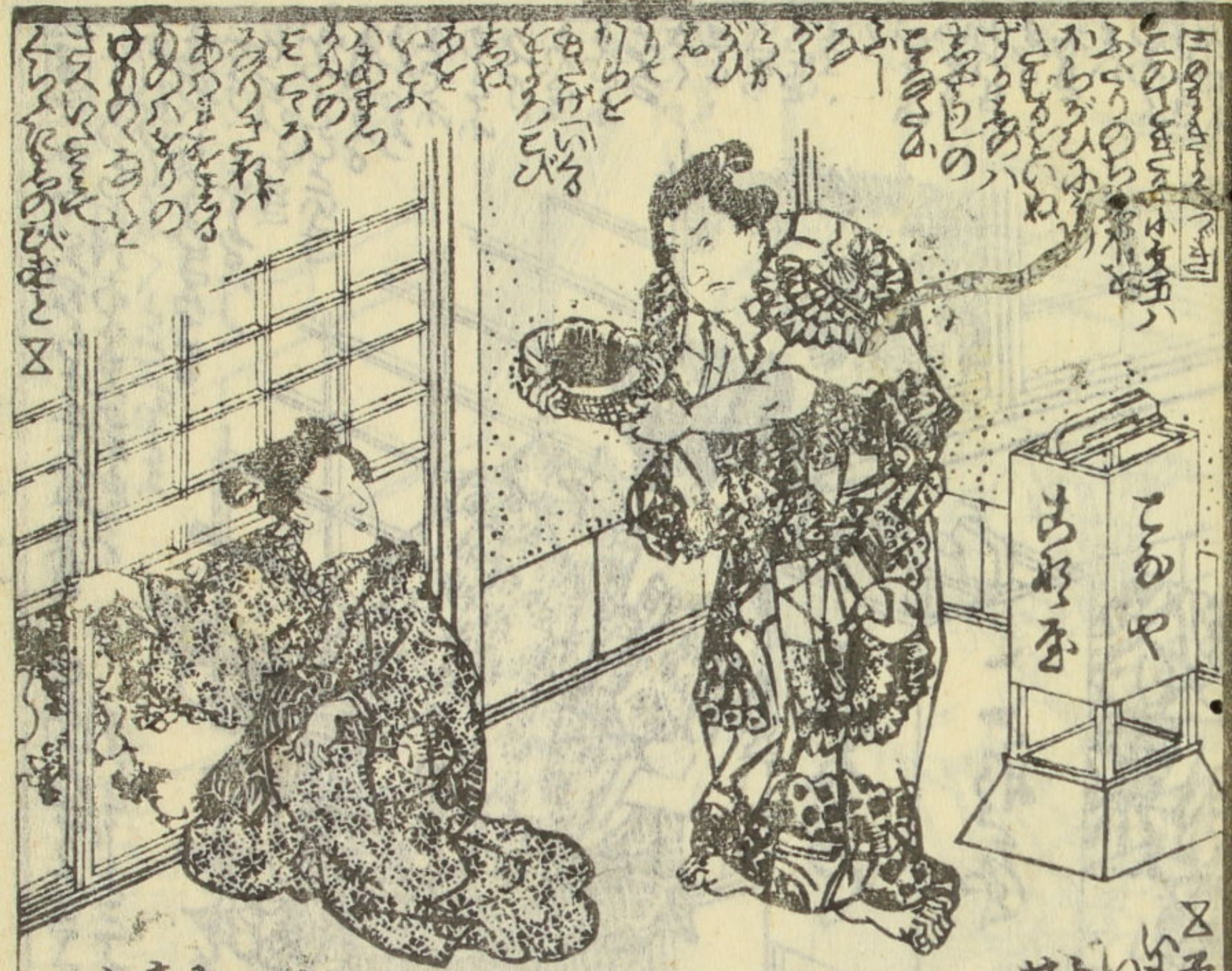
おろりい 同為曙乃辰士 同為曙乃辰士

仙果作
豊國畫



十三編下





このや
おはな
このや
おはな

このや
おはな
このや
おはな

十三編 下巻

大之 雙糸

仙果鈔錄
豊國画圖



紅英堂梓



この世の世は... 長き世の世は... 世の世は...

ひつりひつり... 世の世は...

この世の世は... 世の世は... 世の世は...

世の世は... 世の世は... 世の世は...

世の世は... 世の世は... 世の世は...

世の世は... 世の世は... 世の世は...

世の世は... 世の世は... 世の世は...

世の世は... 世の世は... 世の世は...

世の世は... 世の世は... 世の世は...

世の世は... 世の世は... 世の世は...

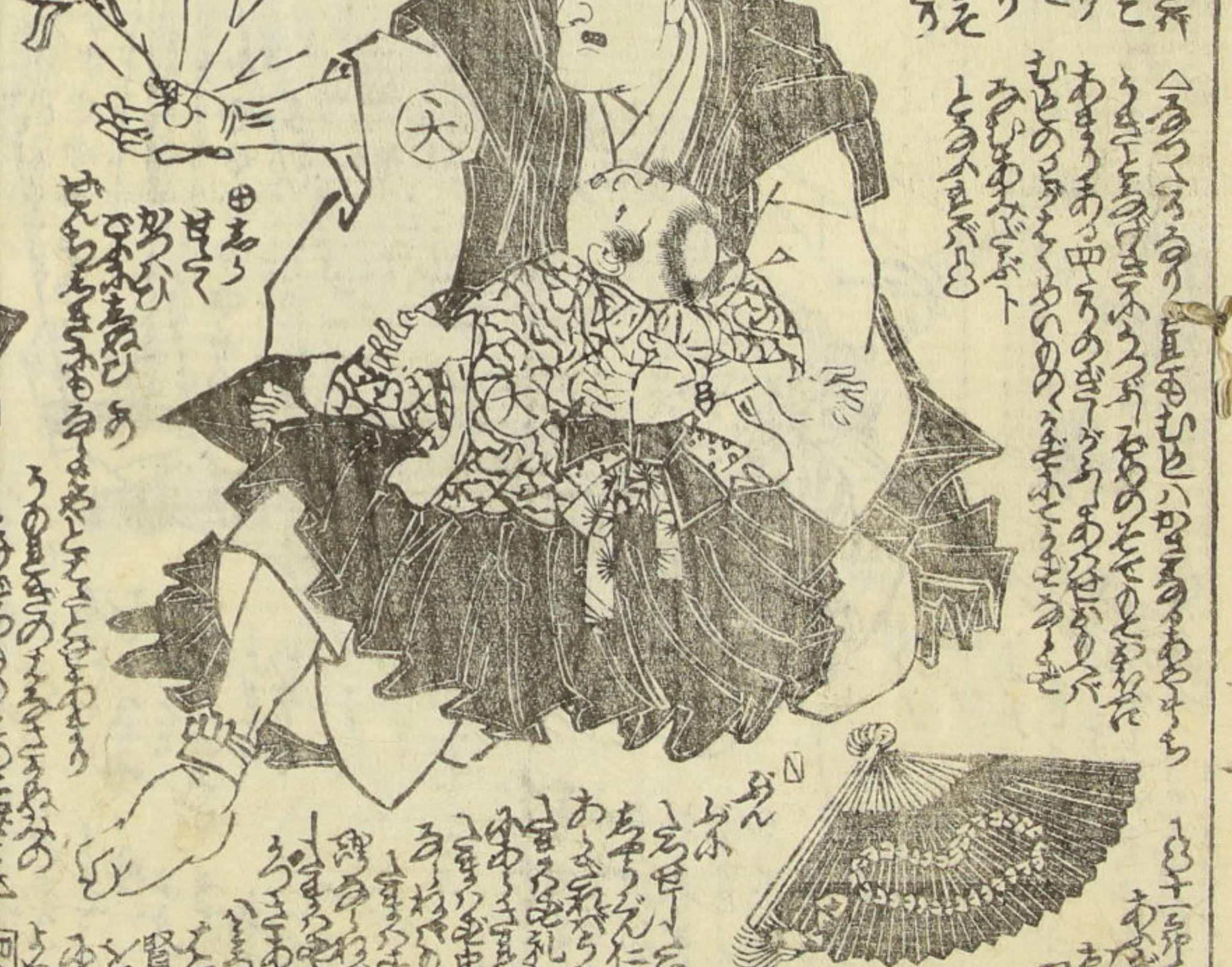


Handwritten text in vertical columns on the top left page, likely a preface or introductory text.



Handwritten text at the bottom of the left page, possibly a signature or a note.

Handwritten text in vertical columns on the top right page, continuing the narrative or text.

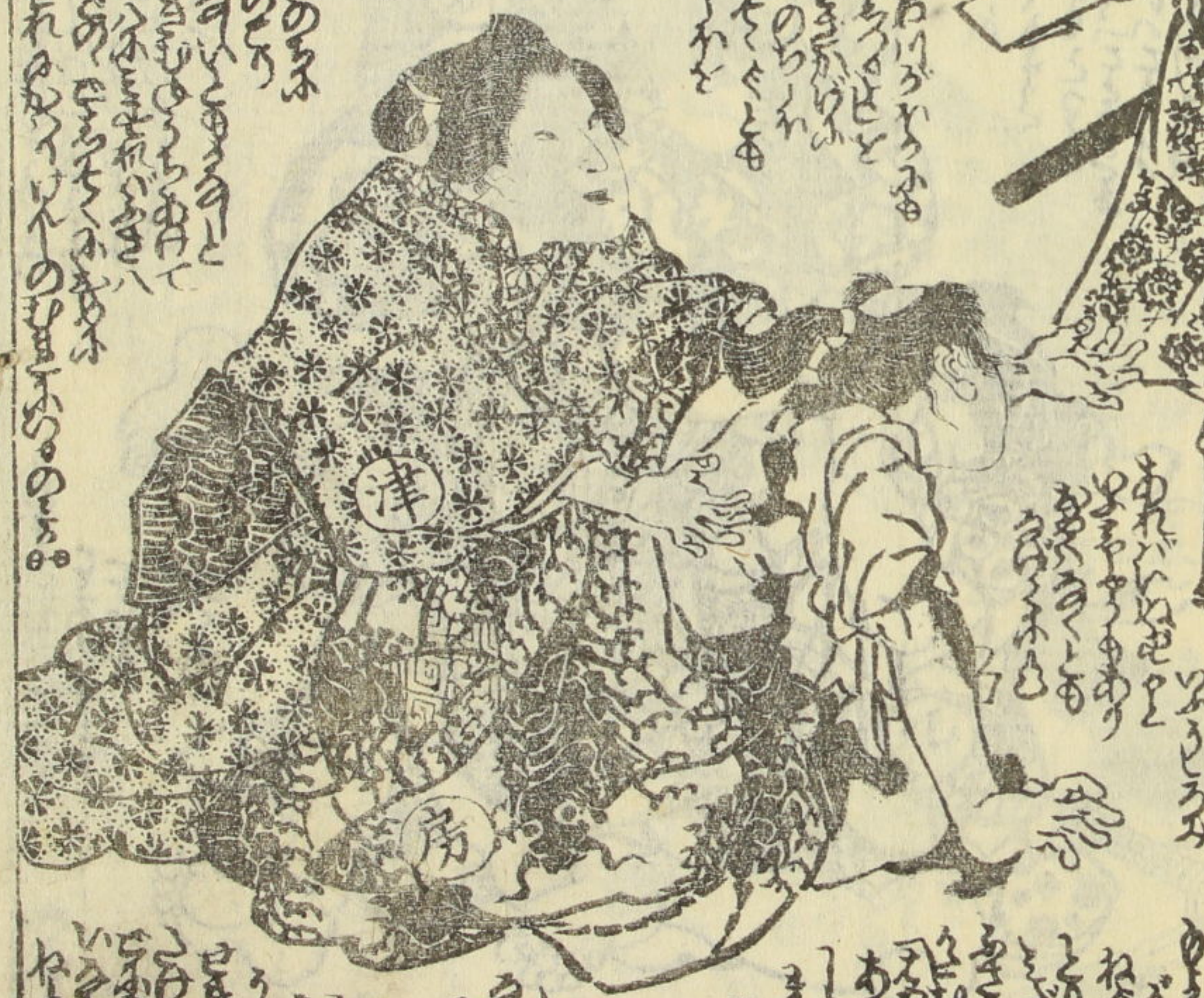


Handwritten text at the bottom of the right page, possibly a signature or a note.

Vertical text on the right edge of the right page.

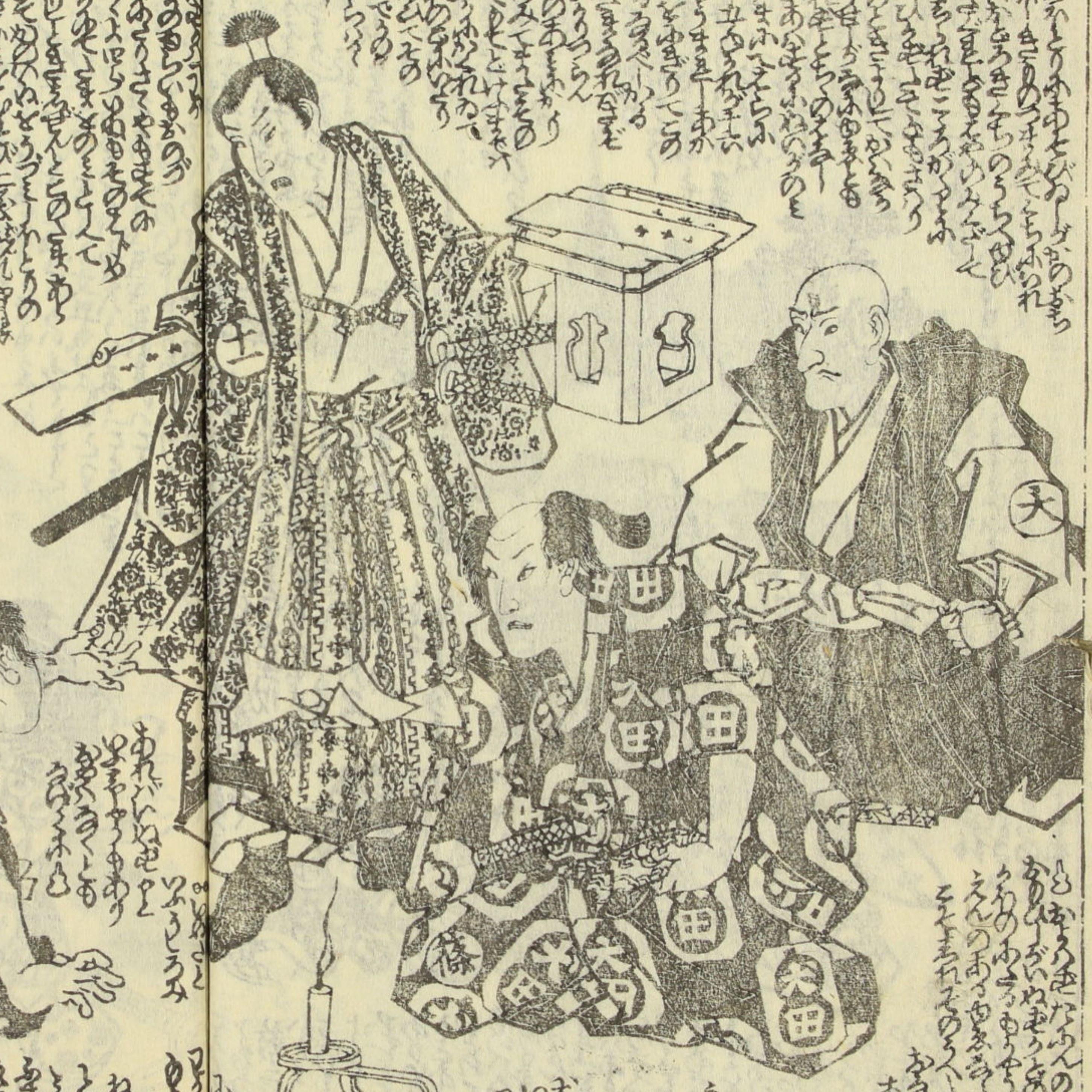
Vertical text on the right edge of the right page.

Handwritten Japanese text in vertical columns, likely a narrative or dialogue, located in the upper left section of the page.



Handwritten Japanese text in vertical columns, located in the lower left section of the page.

Handwritten Japanese text in vertical columns, located in the upper right section of the page.

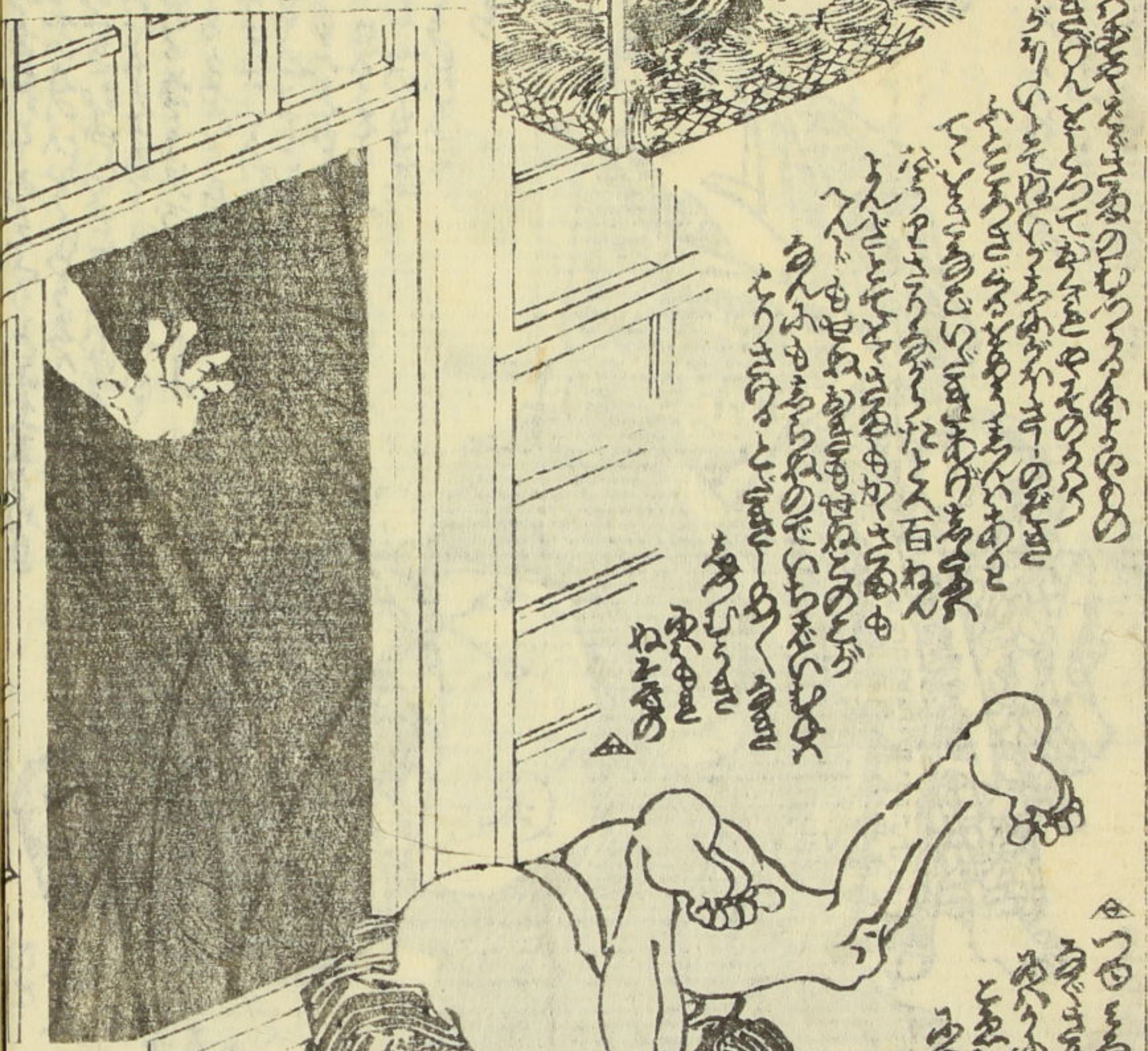


Handwritten Japanese text in vertical columns, located in the lower right section of the page.

豊國画 嘉永五壬子春新鐫目録



豊國画の巻頭には、雄鶏の図あり。此の雄鶏、豊國の國鳥なり。其の雄鶏、豊國の國鳥なり。其の雄鶏、豊國の國鳥なり。



此の人物、豊國の國士なり。其の人物、豊國の國士なり。其の人物、豊國の國士なり。

此の人物、豊國の國士なり。其の人物、豊國の國士なり。其の人物、豊國の國士なり。

仙果鈔録

本晦日曙草紙 十七編 京山作 國政画

新鞞田舎物語 六編 一九作 國輝画

犬傳 犬の草紙 十編 仙果録 國輝画

塩屋 古今草紙合 七編 仙果作 國輝画

御贄美少年始 六編 一九録 國輝画

連理翅山雞奇縁 初編 西馬補 國政画

俠客傳仙摸略説 六編 西馬譯 國輝画

富士額天人於七 二冊 仙果作 芳虎画

嶋巡浪間朝日奈 三編 種貞譯 國輝画

春柳錦花四 三編 一九録 國輝画

府郷御江石繪圖 大奉書 六枚 全 六枚 全

地本 錦繪 東都南傳馬町下目 葛屋吉藏



三名犬の草紙

十四編上

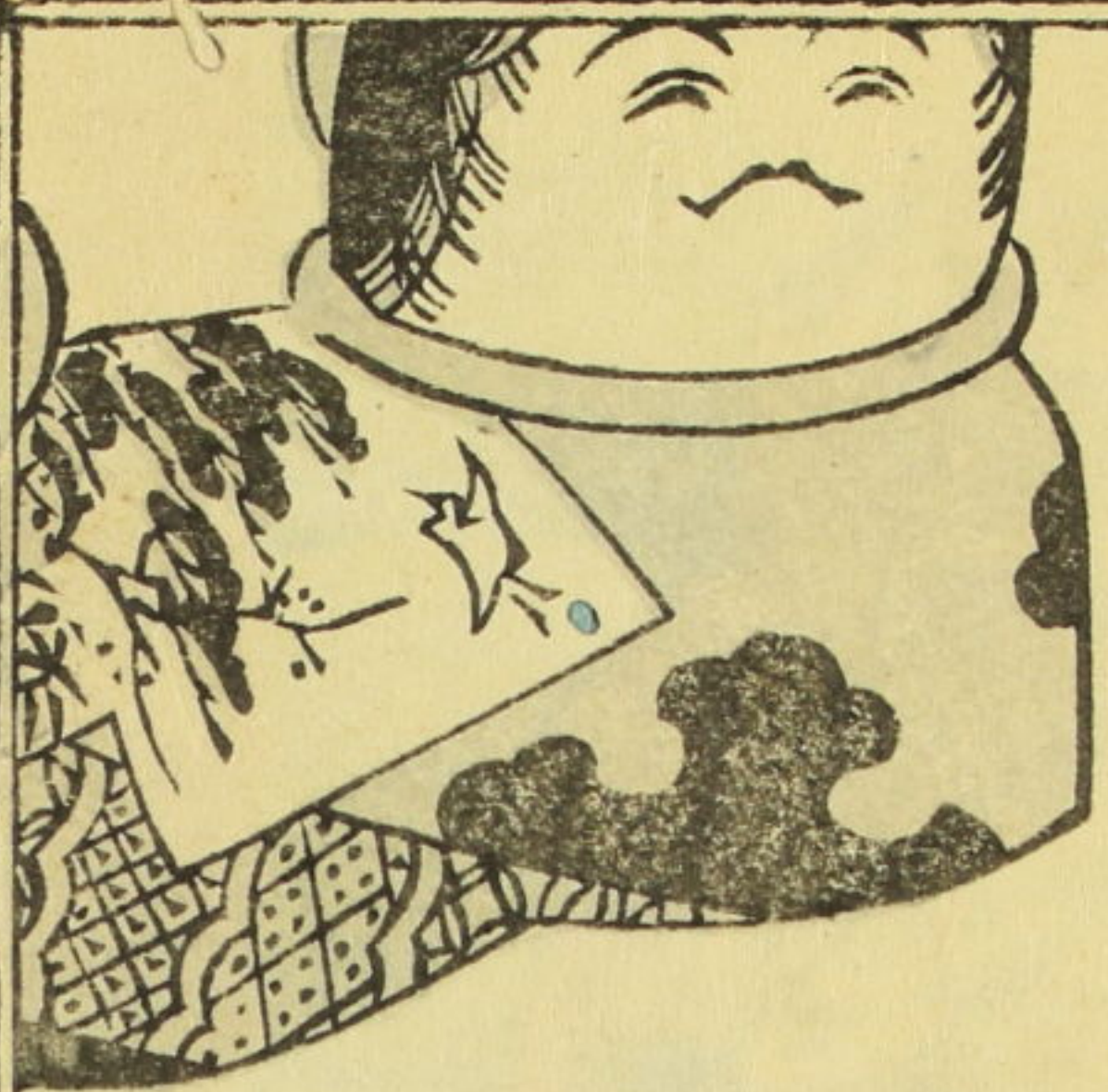
萬吉板



雪梅

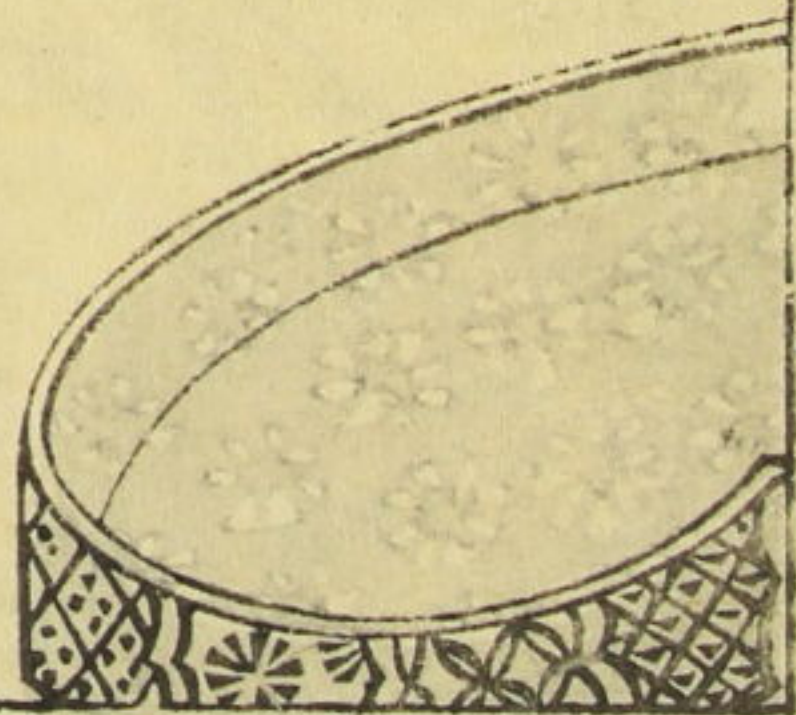
芳譚

十四偏上卷



仙果鈔錄
豊國画圖

紅英堂持



房ハ孝義の人也... 折ル往返の人... 死の後の頭... 時往返の人... 場これ便る事... 得願て見... 大須賀... 傷胃の遺憾... 氣論... 更ても... のと齋... 序文の案...

庚戌太竹族吉祥日

笠亭仙果漫記

大の...



あまの
甘龍
十一郎
輝章



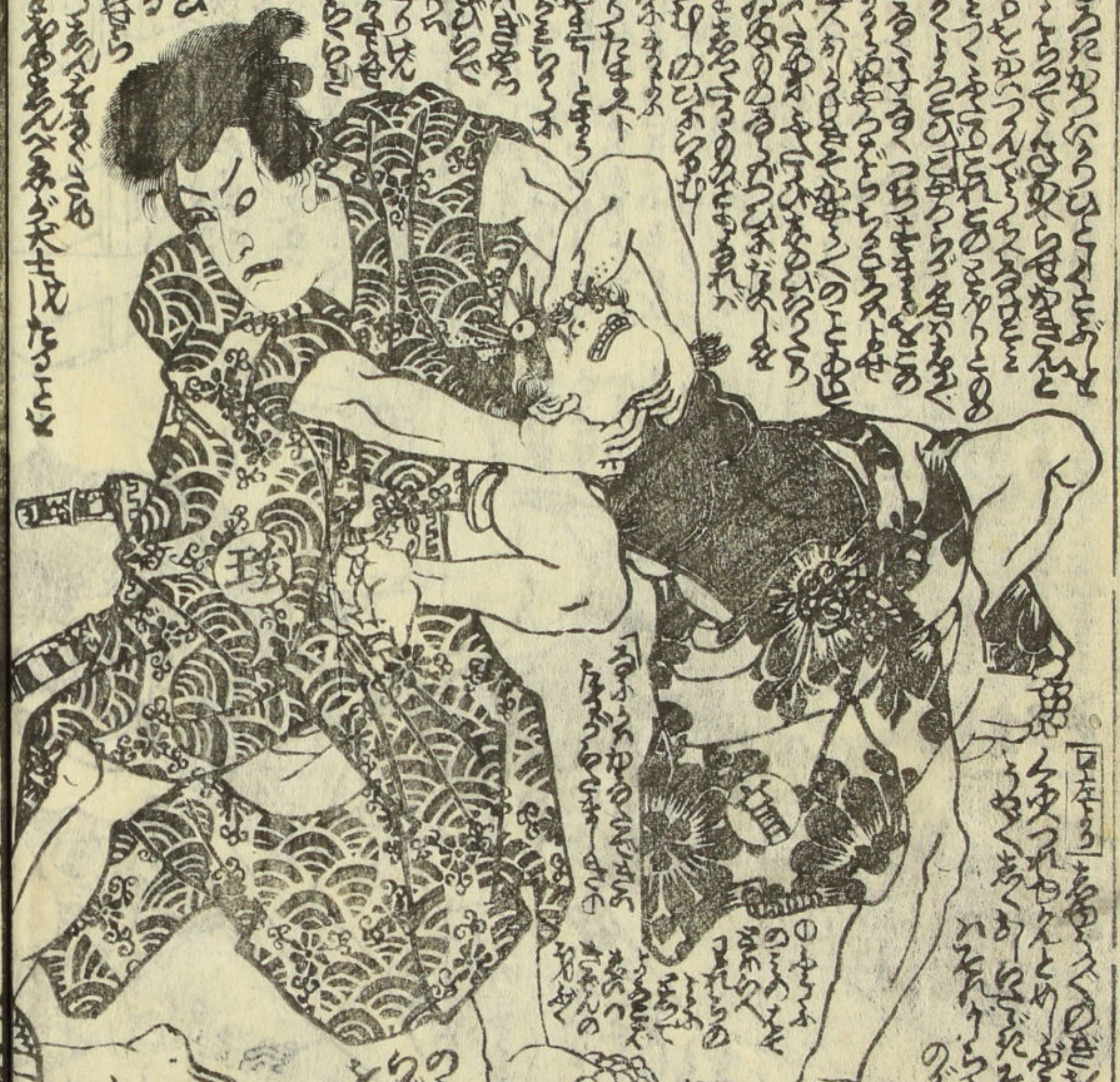
古今の
河勢の
あまのふみの中

はるまき
焼くまき

かぬえの
香葉屋後家
外山妙津
同孫
親兵衛仁

堀川百首
かたきりけい
あまの
あまの
あまの

Right page text in vertical columns, including a large block of text at the top and smaller text blocks interspersed with the illustration.



Left page text in vertical columns, including a large block of text at the top and smaller text blocks interspersed with the illustration.

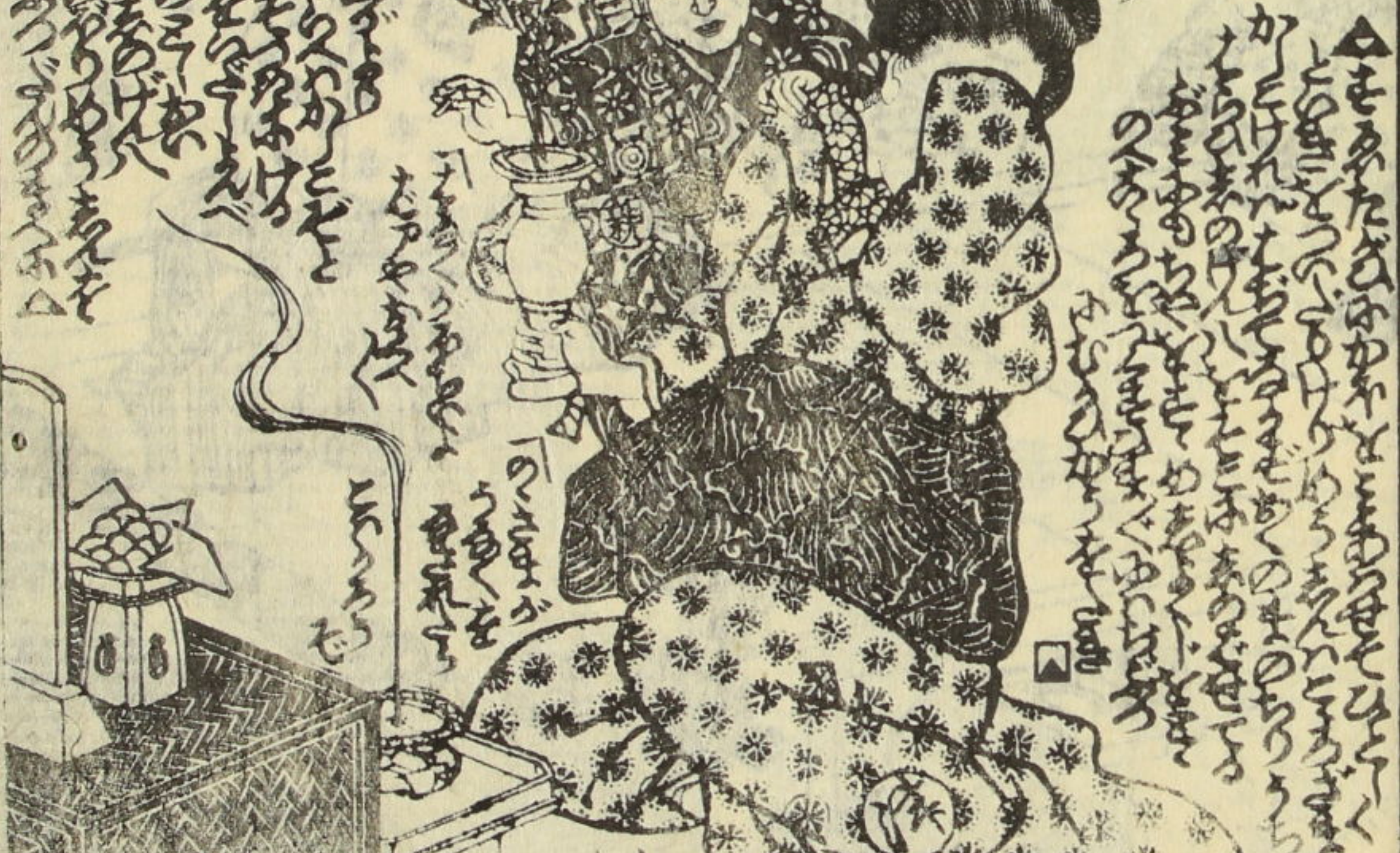


Handwritten text in vertical columns at the top of the right page.



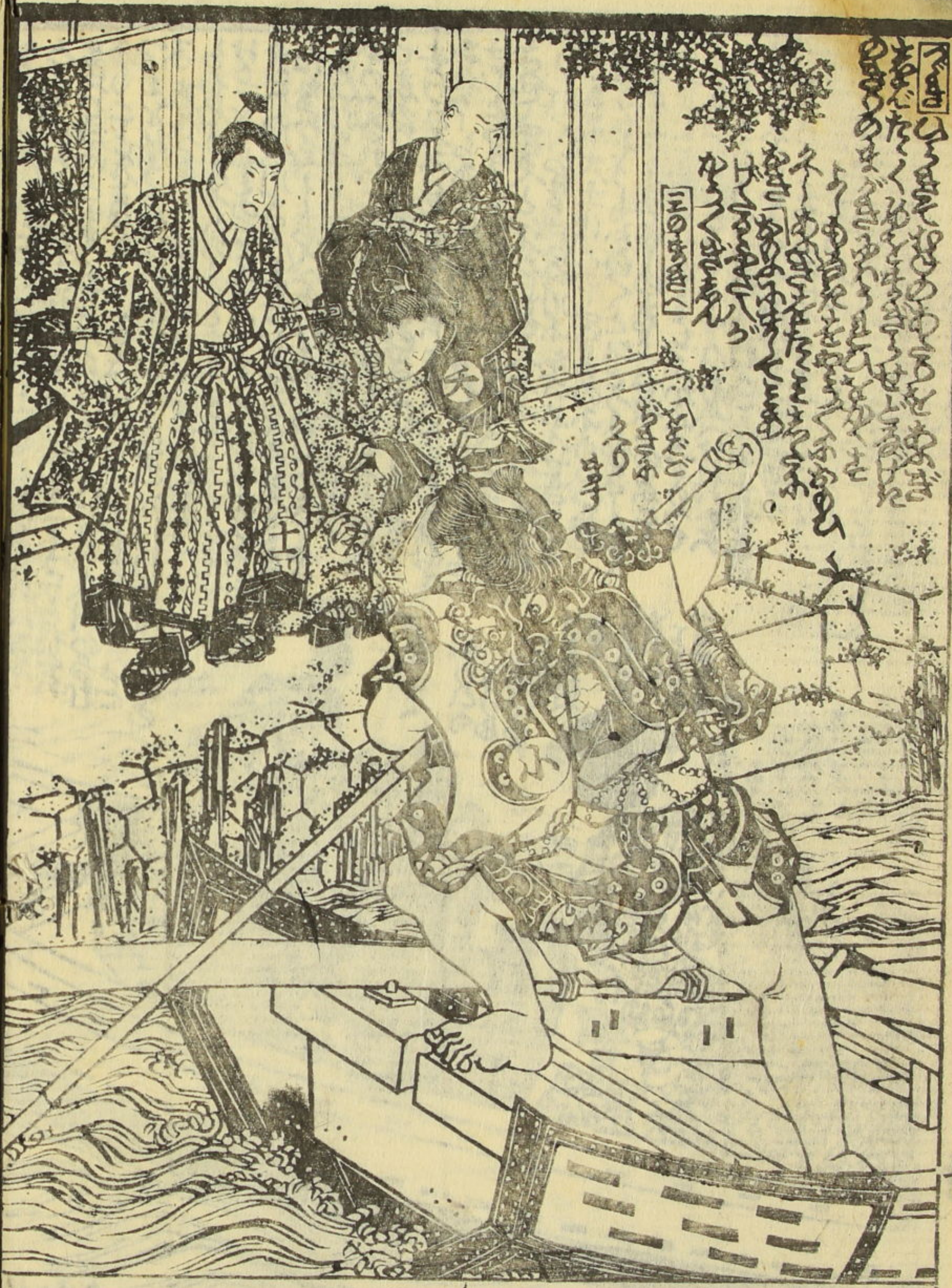
Handwritten text in vertical columns at the bottom of the right page.

Handwritten text in vertical columns at the top of the left page.



Handwritten text in vertical columns at the bottom of the left page.

仙果録豊國画



仙果録豊國画

本家 實母散
私方實母さんく天中かゝおんま御二自西ぶくく年来賣伝承の此店を承継し交日所
向事かへりくろくゆいる程おんり流は舟向海とを然上る

中橋
南傳馬町二自東側 千葉堂孝浦製

御免 痲精湯 せんきのみ茶
御用藥所 信州上田東山堂製

おしらい 中橋南傳馬町二自
せんきの茶
五次所
葛屋吉藏

無るい 七河ちり
おしらい
むらゝい
あぐい
おしらい

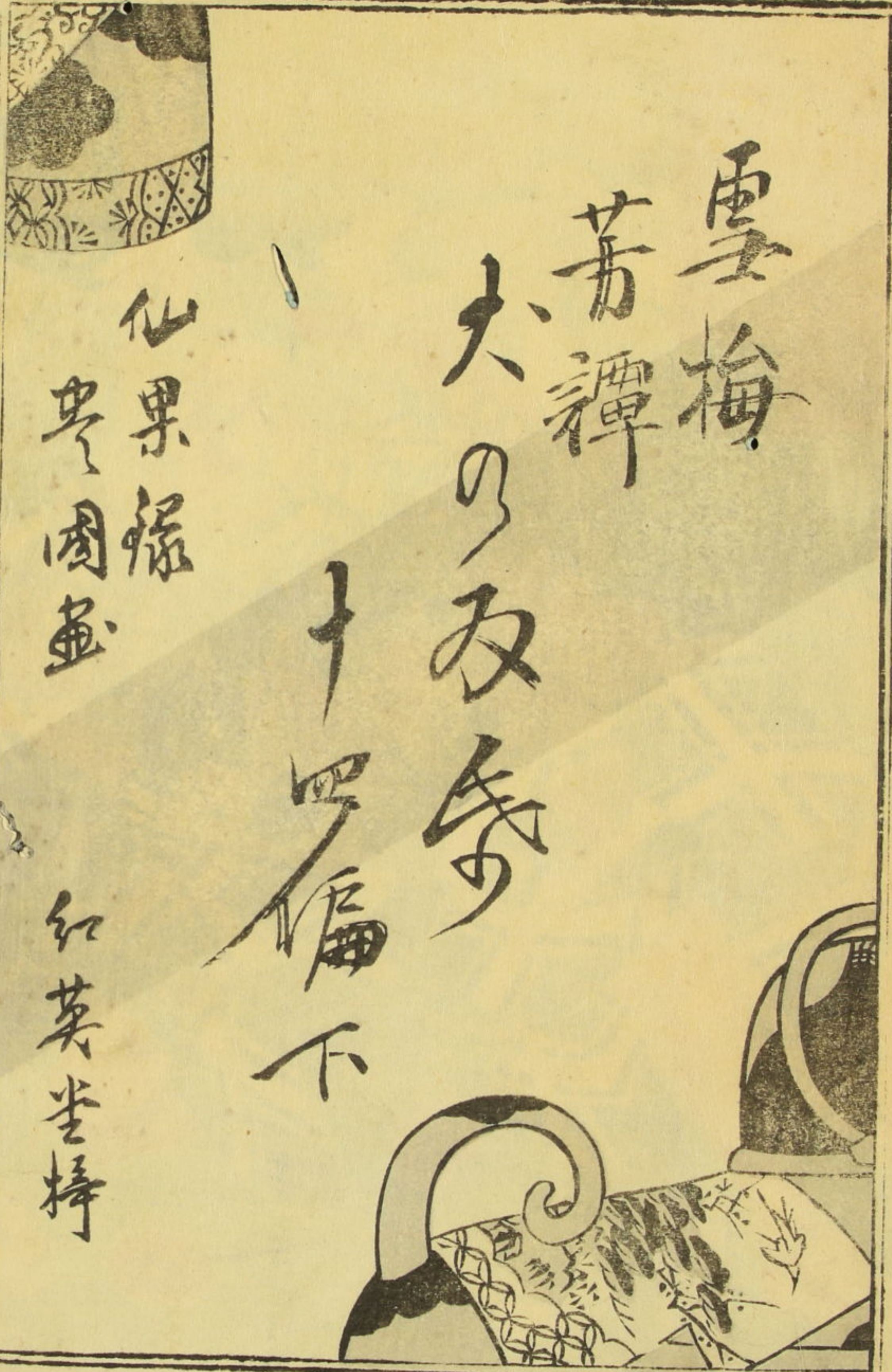
一袋 御業
四十八銅 おしらい
一色 白美茶
廿四文 同為曙乃富士
一色 三十二文





Handwritten Japanese text in kuzushiji script, arranged in vertical columns around the illustration. The text includes names and descriptions related to the scene.

179年正月一日



雲梅

芳禪

大の友少

十羅偏下

仙果塚

忠因画

紅葉坐持



せんかみゆら... 五つまじり... ねんがら... せんかみゆら... 五つまじり... ねんがら... せんかみゆら... 五つまじり... ねんがら...

板元店者御口上... 水々... 右目... 板元店者御口上... 水々... 右目... 板元店者御口上... 水々... 右目...

せんかみゆら... 五つまじり... ねんがら... せんかみゆら... 五つまじり... ねんがら... せんかみゆら... 五つまじり... ねんがら...

せんかみゆら... 五つまじり... ねんがら... せんかみゆら... 五つまじり... ねんがら... せんかみゆら... 五つまじり... ねんがら...



せんかみゆら... 五つまじり... ねんがら...

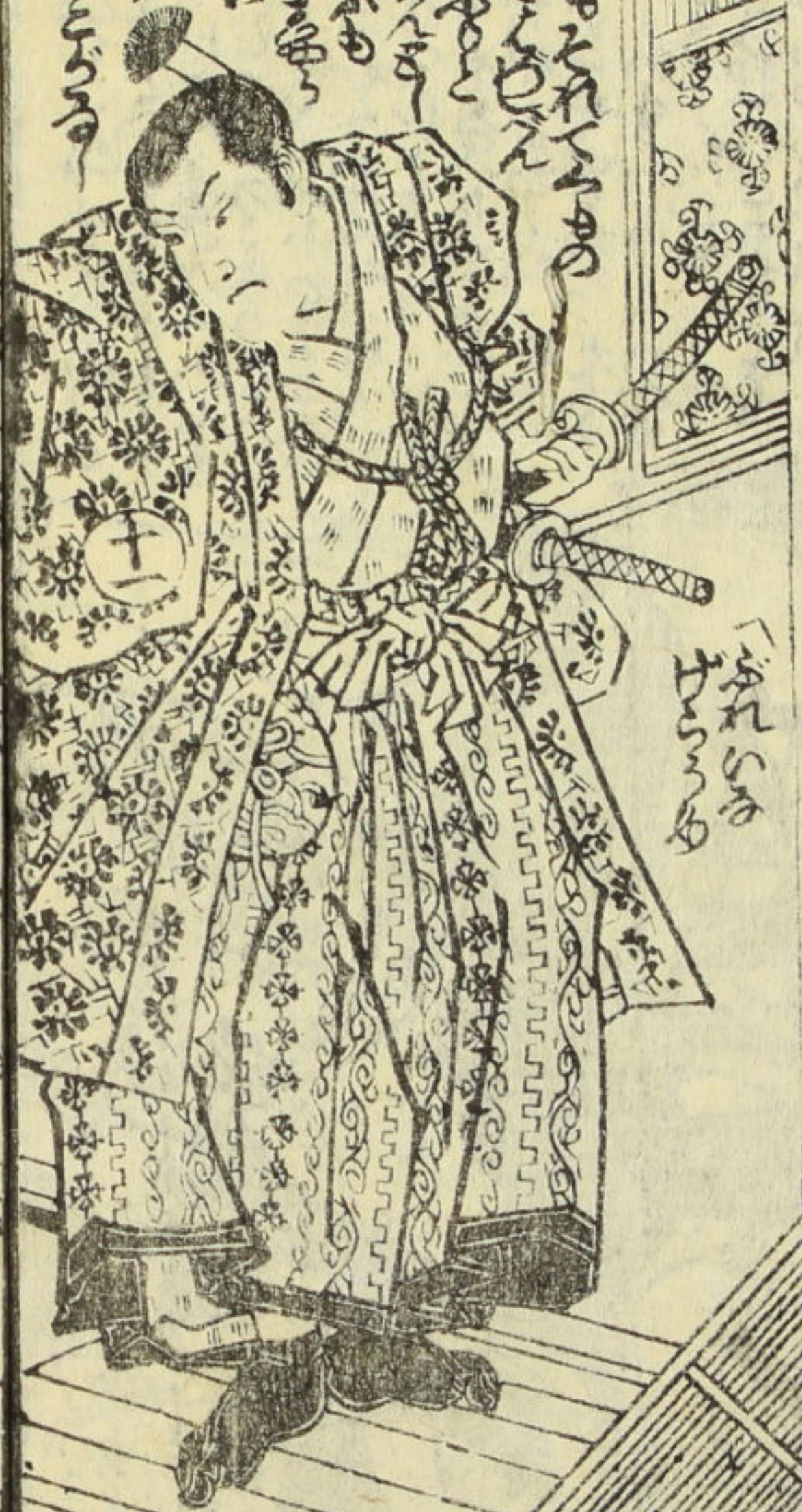
せんかみゆら... 五つまじり... ねんがら...

これに... 大正 第七



大正 第七

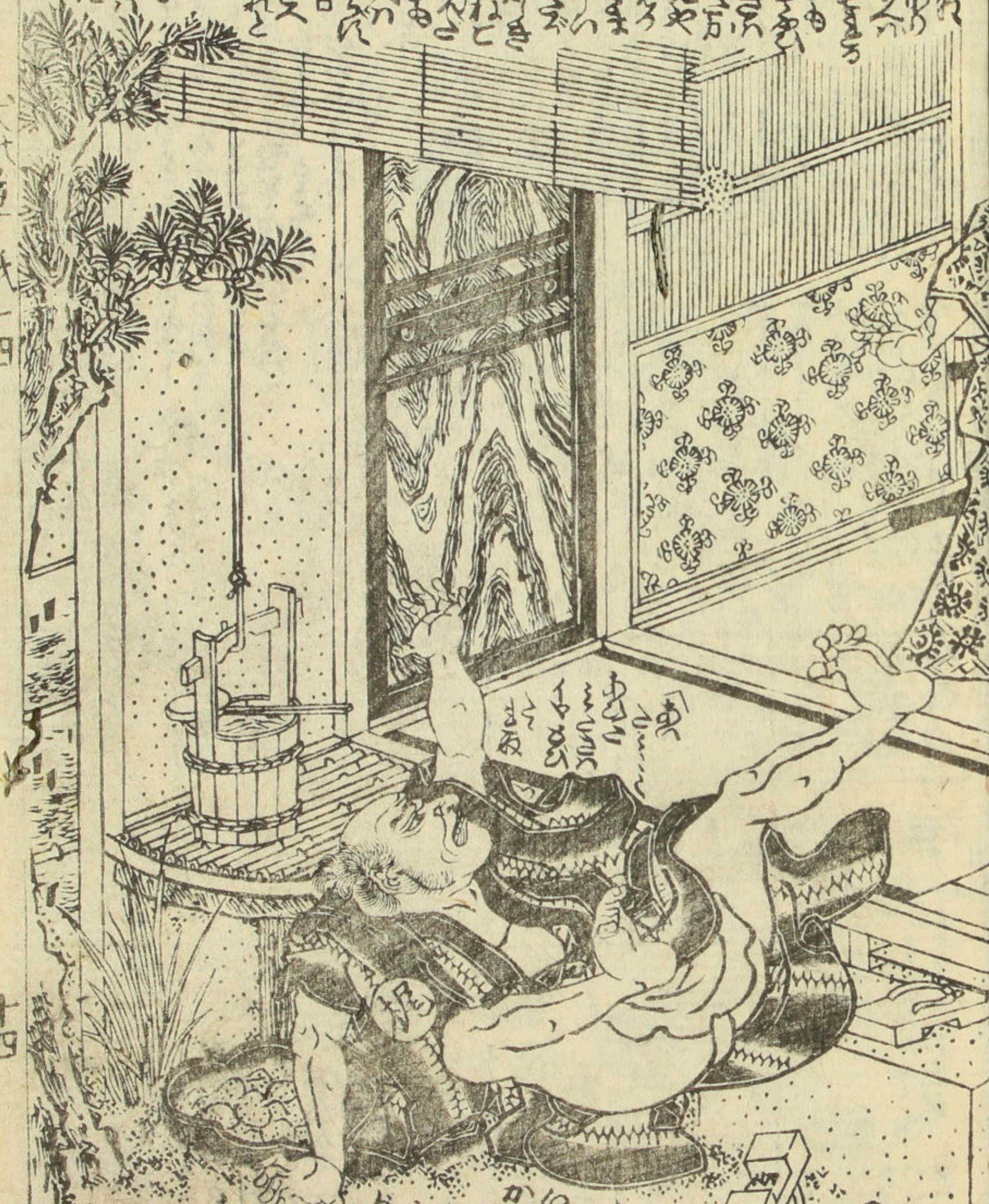
これに... 大正 第七



大正 第七

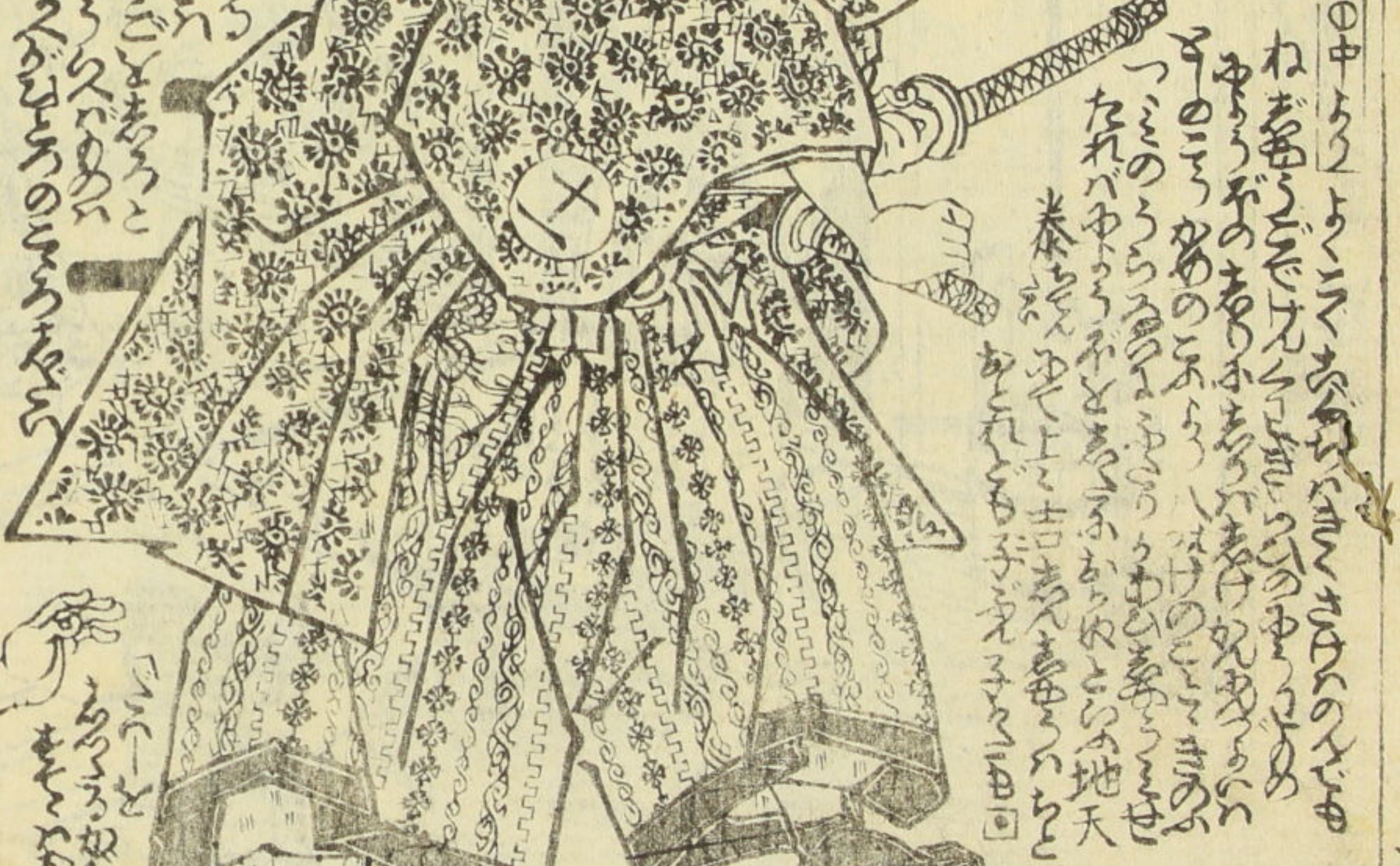
これに... 大正 第七

これに... 大正 第七



これに... 大正 第七

Handwritten text in a cursive script, likely a preface or introductory text, located at the top of the right page.



Handwritten text in a cursive script, likely a continuation of the text or a commentary, located at the bottom of the right page.

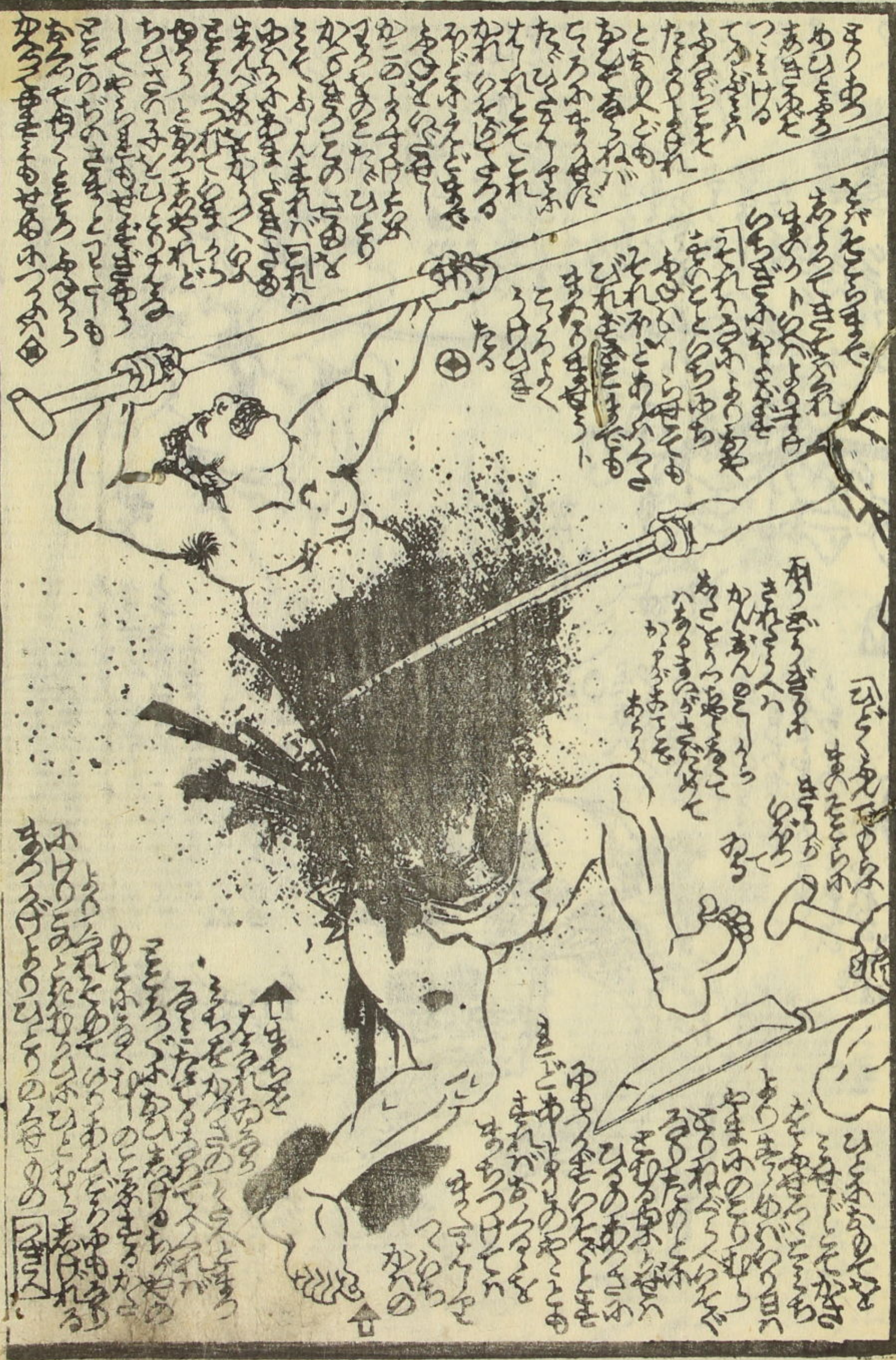
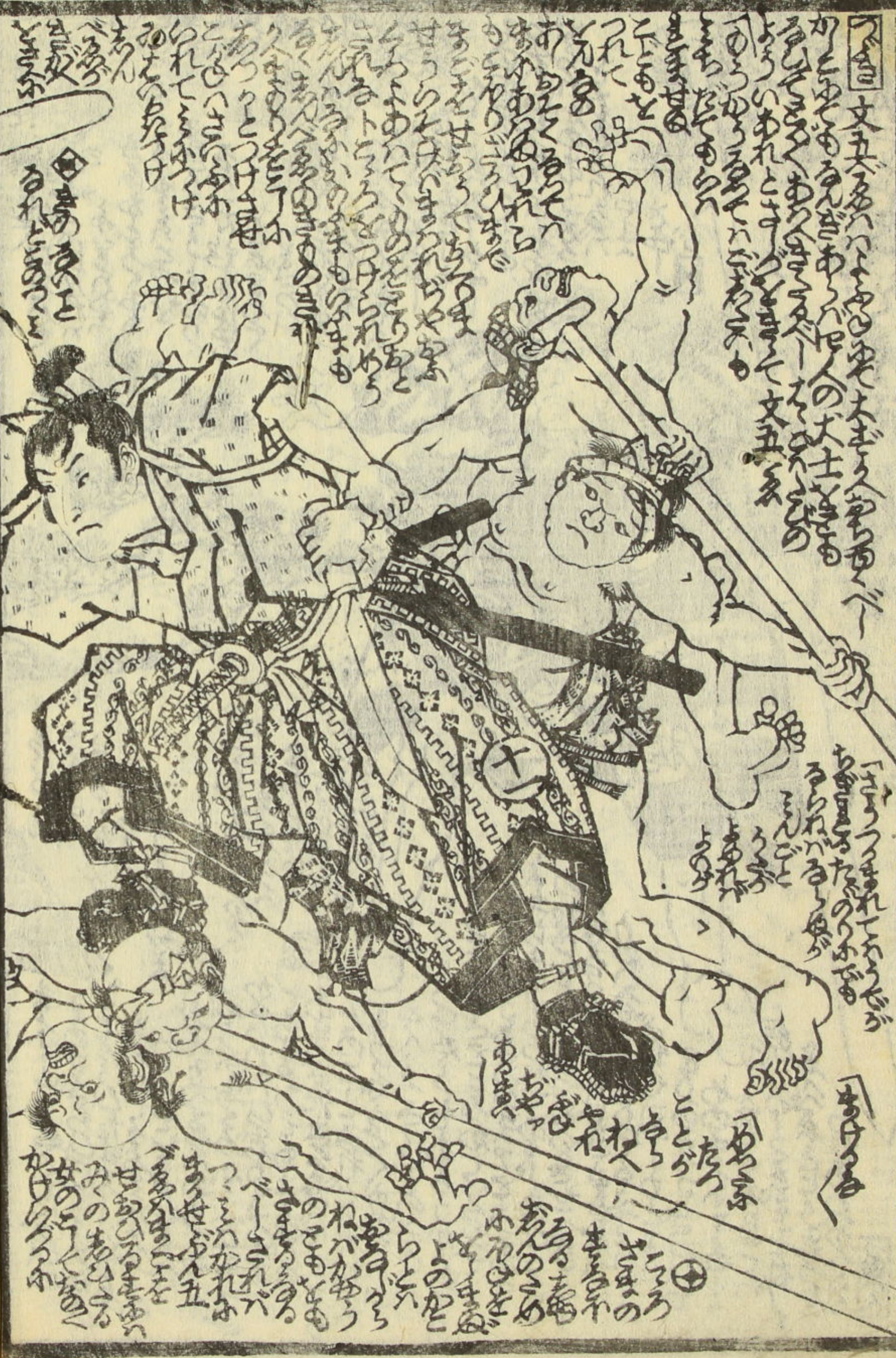
Handwritten text in a cursive script, likely a preface or introductory text, located at the top of the left page.



Handwritten text in a cursive script, likely a continuation of the text or a commentary, located at the bottom of the left page.



大正十一年







嘉永五壬子新春新鐫目錄

府郷御江戸繪圖
大日本國郡輿地全圖
六本
六枚
六枚
六枚

嶋巡浪間朝日祭
三編 種員譯
四編 國輝画

俠客傳仙摸略説
六編 西馬譯
七編 國輝画

御贄美少年始
六編 一九録
七編 國輝画

犬傳名犬の草紙
七編 仙果録
八編 國輝画

大晦日曙草紙
七編 京山作
八編 國政画

地本錦繪
東都南傳馬町目
為屋吉藏

春柳錦花皿
三編 一九録
四編 國輝画

富士額天人七冊
二冊 仙果作
芳虎画

連理翅山雞奇縁
初編 西馬補
二編 國政画

塩屋古今草紙合
七編 仙果作
八編 國輝画

新鞆田舎物語
六編 一九作
七編 國輝画



笠亭仙果鈔録
一陽齋豊國畫

清書谷金川

松
氣
長
改



